めぐる
ふれる
カムイを
感じる

アイヌ文化と産業を学ぶ課題研究型のモデルコース

めぐるふれるカムイを感じる

旭川で、アイヌ文化と産業を学ぶ。

北海道のほぼ中央に位置する旭川。
この地のアイヌの人々が育んだ特色ある生活文化、
屯田兵による入植・開拓の歴史、
多くの先人たちに牽引されて発展した産業など、
魅力的な学習テーマが溢れています。

教育旅行モデルコース❶

アイヌ文化と時代の変遷

多彩で特徴的な展示資料や、アイヌの人々が共存共生していた動植物にふれ、当時の暮らしや思想観念に対する理解を深めていきます。また、開拓・発展がアイヌの人々に与えた影響を見つめ、今日のアイヌ政策の意義について考えます。

旭川市博物館

アイヌ関係資料を中心に、旭川の歴史・自然を紹介

施設HP　MAP

学習テーマ❶　自然とアイヌ文化

歴史資料を通じてアイヌの人々の思想観念に触れた後に、チセの見学や山林を散策することで、動植物とどのように共存共生していたかなどを学び、自然と人間の関係制について考えます。

アイヌ文化の森・伝承のコタン（北邦野草園内）

自然公園の中で、復元されたチセ（住居）や動植物を散策

施設HP　MAP

学習テーマ❷　アイヌ民族の暮らし

アイヌの人々が食料や日用品に用いていた動植物に触れ、当時の狩猟・採集をイメージするとともに、音楽・弓矢・アイヌ文様などの体験を通じて、文化を伝承することの大切さを考えます。

川村カ子トアイヌ記念館

アイヌ文化に関わる各種体験プログラムが可能

施設HP　MAP

学習テーマ❸　アイヌが迎えた開拓時代

アイヌの人々の生活・生業が、屯田兵の入植・開拓などの時代の流れの中でどのような影響を受けたかなどを学び、今日のアイヌ政策の意義について考えます。

旭川兵村記念館

屯田兵の当時の生活や開墾の様子などを紹介

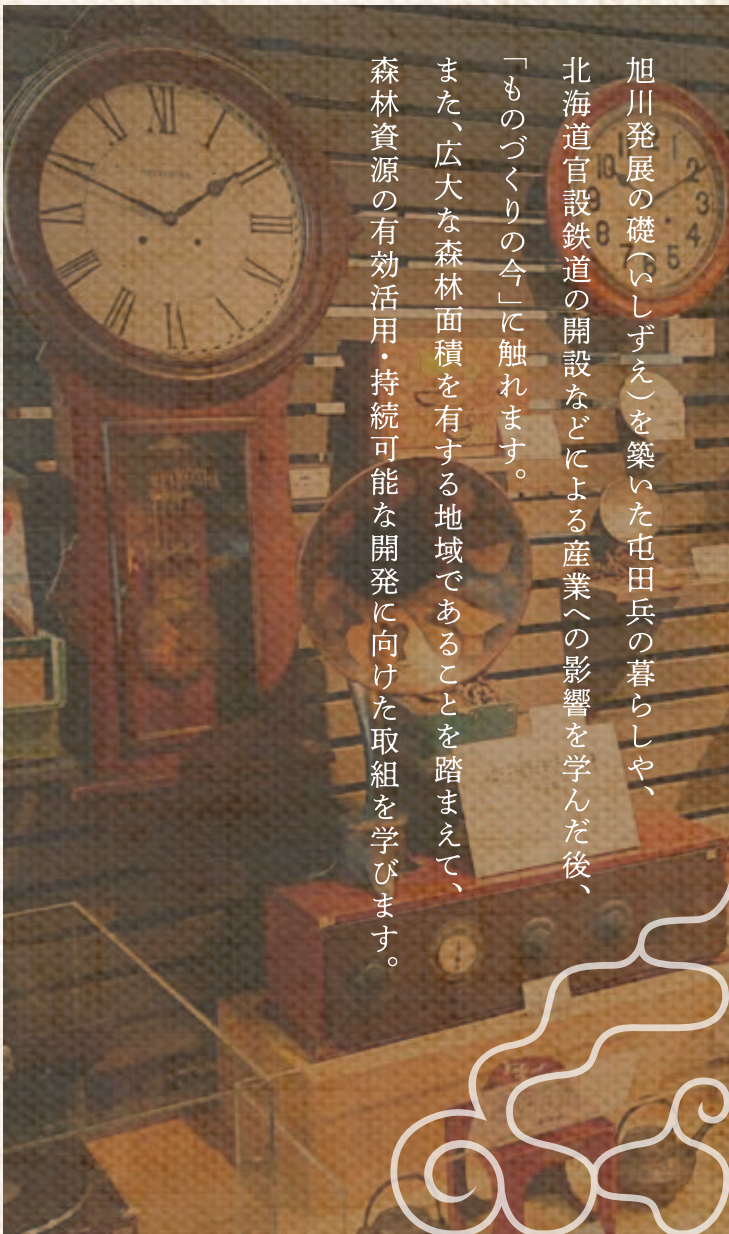
施設HP　MAP

「北鎮記念館」と合わせて見学するとモデルコース❷に繋がります。

教育旅行モデルコース❷

旭川産業の歴史と背景

旭川発展の礎（いしずえ）を築いた屯田兵の暮らしや、北海道官設鉄道の開設などによる産業への影響を学んだ後、「ものづくりの今」に触れます。また、広大な森林面積を有する地域であることを踏まえて、森林資源の有効活用・持続可能な開発に向けた取組を学びます。



北鎮記念館

屯田兵や、旧陸軍第七師団などの貴重な資料を展示

施設HP　MAP

学習テーマ❶　旭川の開拓の歴史

屯田兵の入植、農業（米づくり）の始まり、旧陸軍第七師団の設置や鉄道開設など、旭川の産業の歴史・背景を学ぶ上での重要なポイントを押さえます。

髙砂酒造明治酒蔵

旭川最古の酒蔵であり、解説付き工場見学が可能

施設HP　MAP

学習テーマ❷　まちと産業の発展の関係

旭川のまちの発展に繋がった「酒づくり」や森林資源の活用の取組を参考に、北海道の産業の歴史について学びます。

北海道立総合研究機構 林産試験場

北海道産材活用や資源の循環利用の取組などを解説

施設HP　MAP

学習テーマ❸　森林資源の利活用

森林資源の活用から始まった「家具づくり」が、どのようにして旭川の主要な産業として根付いたかを学び、こうした産業を持続可能とするために今後取り組むべきことについて考えます。

ササキ工芸

ものづくりの楽しさを実感する木工体験などが可能

施設HP　MAP

教育旅行モデルコース　体験メニュー

旭川の基幹産業 農業体験

田植え、稲刈り、野菜の収穫から搾乳、農産加工まで――。
様々な作業や実食、生産者とのふれあいを通じて、
「農」と「食」の魅力と可能性を肌で感じる体験。
日本の食糧生産の現状と、北海道の農業の未来について考えます。

●生産者のもとでの農作業体験や実食を通じて、食糧生産の意義や、旭川ならではの栽培品目・生産・流通の仕組みなどを学び、北海道における農業の多様性について考えます。

●日本全体が抱える担い手不足の問題や、食の安全性について考えます。

谷口農場

大規模な農業法人で，稲作をはじめ様々な農作物を生産・販売しており、農産加工も行っています。田植え・稲刈り・芋ほりなどの体験を受け入れています。

施設HP　MAP

古屋農園

ほ場の解説付き見学や野菜収穫、秋以降の正月飾りづくりなど、様々な体験メニューがあります。田植えなどでの大規模な体験受入も可能です。

施設HP　MAP

旭川あらかわ牧場

オープンファームとして牧場を開放しており、搾乳や餌やりなどの酪農作業のほか、アイスクリームづくりなどにも人気があります。宿泊・食事付の体験も可能です。

施設HP　MAP

ファームカントリーロード

ミニトマト収穫やトマトジュースづくりのほか、季節によってはハウス設営やマルチ張りなどの作業を体験することができます。やや少人数向けです。

施設HP　MAP

そのほか旭川の農業体験はこちら
（グリーン・ツーリズム関連施設のページへ）

モデルコースを利用した教育旅行の流れ

興味・関心を抱く「旅マエ」。実際に体験する「旅ナカ」。ふりかえりを行う「旅アト」。
3つの段階を経ることで、児童・生徒たちのより深い学びへとつなげていきます。

旅マエ　事前学習・テーマ設定

各種資料・インターネットなどで、事前に旭川の特色ある歴史や自然について下調べし、児童・生徒たちが主体的に学習テーマや探訪の目的を設定します。

学習テーマ例

- ◆道内地域によって異なるアイヌ住居
- ◆屯田兵による開拓と北海道農業の発展
- ◆道北の自然風土とアイヌの食糧の関係
- ◆開拓からの北海道の産業発展の歴史
- ◆松浦武四郎が歩いた旭川

旅ナカ　フィールドワーク

観光協会のHPや歴史探訪マップを参考に、テーマに沿った探訪ルートを決めて、実際に「ふれ・感じ・学ぶ」ための現地見学・体験などを行います。

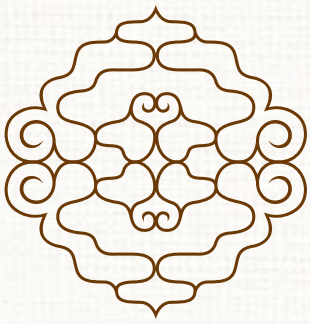
◀旭川観光コンベンション協会

◀旭川歴史探訪マップ

◀あさひかわ観光誘致宣伝協議会

旅アト　学習のふりかえりと共有

- ●レポート作成やグループ発表の機会を設けて、児童・生徒同士が体験を共有し、知見を深めることで、学習効果を高めます。
- ●保護者懇談会や研究発表会などのテーマ資料として使用します。



表紙アイヌ文様について

テーマは「循環」

めぐっては、もとの場所にもどることを繰り返すイメージで、旅する人が無事に帰ることを願ってデザインしました。

［監修］川村カ子トアイヌ記念館

旭川市観光スポーツ交流部観光課

〒070-0035　北海道旭川市5条通7丁目 旭川フードテラス2階

tel.0166-25-7168　fax.0166-26-8585

https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/

旭川市　教育旅行